

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

準2級 (G)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 中学校の社会科教諭として赴任する。
2 広い邸内は静まり返っていた。
3 割腹して主君に殉じた。
4 服務規程に違反して減俸処分となる。
5 至る所で悪疫が猛威を振るっていた。
6 漢詩を朗々と吟詠する。
7 勇壮なマーチに合わせて行進する。
8 法廷で偽証した罪に問われる。
9 汽笛の音に旅愁をさそわれる。
10 権威に盲従していた自分を恥じた。
11 一座の人々を懐石料理でもてなす。
12 妃殿下のご臨席を賜った。
13 外親の美醜にとらわれていた。
14 挑戦者を完膚なきまでに打ちのめす。
15 政府高官の汚職を糾弾する。
16 秋涼の候、いかがお過ごしですか。
17 日本各地に伝わる童歌を採譜する。
18 内容空疎な駄文で読むに堪えない。
19 摩耗したタイヤを交換する。
20 水槽の中のクラゲがゆらゆらと漂う。
21 何代も続く名店が経営危機に陥った。
22 干潟には多種多様な生物が生息する。
23 友人が薦める本を読んでみる。
24 ツツジを挿し木で増やす。
25 手続きが煩わしくて閉口した。
26 旅先で見た棚田の風景が印象に残る。
27 面白くように予想が的中する。
28 母の喪に服している。
29 尼が寺の由来を参拝者に語る。
30 坪庭に大小の自然石を配する。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

〈例〉菜 門
1 虜
2 隸
3 崇
4 酷
5 矛
6 戾
7 兆
8 衷
9 凹
10 窞

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

1 添削 6 享受
2 退廷 7 起伏
3 懇願 8 遮光
4 不遇 9 報酬
5 謹呈 10 鎮魂

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 後の□内のひらがなを漢字にして1～10に入れ、四字熟語を完成せよ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。(20) 2×10

ア 生 1 与奪 カ 南 6 北馬
イ 信賞必 2 キ 7 志弱行
ウ 一所 3 命 ク 複雑 8 奇
エ 旧態 4 然 ケ 軽 9 妄動
オ 意気消 5 コ 10 止千万

い・かい・きよ・けん
さつ・しょう・せん・ちん
はく・ぱつ

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～オの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 しょげかえったさま。
12 もとのままで変化や向上が見られない。
13 旅から旅に日を送って忙しいさま。
14 きわめてこっけいなこと。
15 精神の強さと自らなしとげる力を欠く。

問題【1まいめ】

準2級

(G)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

Blank box for writing the name.

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 繁忙 | 6 面倒 |
| 2 召還 | 7 不意 |
| 3 希釈 | 8 一般 |
| 4 緩慢 | 9 本気 |
| 5 尊大 | 10 辛抱 |

かんさん・けんきよ・しんけん
じんそく・とうとつ・にんたい
のうしゆく・はけん・ふへん
やっかい

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 まだ体力に余ユウがある。
- 2 ユウ拐事件が解決をみた。
- 3 エビはコウ殻類に属する。
- 4 産業の振興にコウ献する。
- 5 故人を追トウする会を催す。
- 6 雑トウにまぎれて見失った。
- 7 解ボウして死因を調べる。
- 8 裁判をボウ聴する。
- 9 燃え盛る炎が夜空をコがす。
- 10 家具の配置に工夫をコらす。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 植民地政策や奴隷制度に関与したとされる人物の像が次々と撤去された。
- 2 民家を解体して生じた廃材を不法投棄した悪質な解体業者が待捕された。
- 3 酪農家の数が労働環境の厳しさと後継者不足を配景に減少している。
- 4 高血圧症などの生活習慣病が進むと合閉症を引き起こす危険性が高まる。
- 5 国宝の堂塔を多数有する寺で消防隊員が一勢に放水する訓練が行われた。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 研究一筋のエライ学者だった。
- 2 凶作が続いて人々がウエル。
- 3 多くの弟子にシタワれていた。
- 4 にわか月に月が雲にカクレた。
- 5 オドロクほど高い値で絵を売買する。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 資料をラレツしただけの論文だった。
- 2 両国間で友好条約がテイケツされた。
- 3 ケンエンの仲で互いに口もきかない。
- 4 友人の急死にショウゲキを受ける。
- 5 ヘリコプターが上空をセンカイする。

6 コレラ患者をカクリする。

7 情勢の変化にジュウナンに対応する。

8 意外な容疑者がフジョウしてきた。

9 物事の本質をドウサツする力がある。

10 事件のホツタンにまでさかのぼる。

11 関係者多数が遺族をチョウモンした。

12 息子がキンキョウを知らせてきた。

13 既にゴツホのアリユウではなかった。

14 毎日閉店後にチョウボをつける。

15 シッコクのやみが辺りを包んでいた。

16 ガスのモトセンを閉める。

17 弱小チームにカタイれする。

18 音楽を聴いて退屈をマギらす。

19 腹をスえて交渉に当たった。

20 老僧の法話が心にヒビく。

21 温泉につかって疲れをイやす。

22 山の斜面をスキーでスべる。

23 社内の争いのウズに巻き込まれた。

24 助けを求めて声を限りにサケんだ。

25 シグレのそば降る晩秋の古都を歩く。